

令和5年度西北地域スマート農業研修会 開催要領

テーマ：「スマート農業技術の最新動向と地域の強みを生かす効果的な使い方」

1 趣 旨

西北地域では、スマート農機の導入が急速に進んでいることに加え、ほ場の大区画化や高精度な位置情報を発信するRTK-GNSS固定基地局の設置など、農作業の省力化・効率化を支える環境が整ってきています。こうした状況を踏まえ、基地局の利用を含めたスマート農業技術の効果的な活用について理解を深め、生産性及び収益性の高い水田農業を営むことができるよう、情報提供や意見交換を行うものです。

2 日 時

令和6年1月26日（金） 13：30～15：40

3 場 所

つがる市柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」
青森県つがる市柏広須松元102-1 TEL:0173-25-3540/FAX:0173-25-3378

4 内 容

時 間	内 容
13:35～14:05	【講演】「RTKと自動操舵について」 ～基礎からわかる位置情報を活用したスマート農機の活用方法～ 講師：(株)ニコン・トリンプル 農業システム営業部 山田一海 氏
14:10～14:40	【事例発表】自動操舵等のスマート農機の効果的な活用例 株式会社十三湖ファーム 代表取締役 平山智久 氏 五所川原市高野 金谷 勝 氏 五所川原市一野坪 小野修身 氏
14:40～14:45	【情報提供①】RTK-GNSS固定基地局の利用申請について（県民局）
14:45～15:15	【情報提供②】農機メーカーから最新機械や導入事例の紹介 キセキ東北、みちのくクボタ、ヤンマーアグリジャパン
15:15～15:40	【情報提供③】 ア 県民局事業によるスマート農業の普及啓発活動の紹介 イ スマート農機と営農支援アプリを活用した先進事例紹介 <新潟市、ウォーターセル(株)、(有)米八、(株)白銀カルチャー> 報告者：農業普及振興室 技師 三浦真滉

*当日は、このほか、農機メーカーの協力により、スマート農業技術に関する展示を行います。

5 参集範囲

津軽米づくりネットワーク、五所川原広域水田フル活用推進協議会、農業経営士、青年農業士、4Hクラブ、管内生産者、管内市町、管内JA、管内土地改良区、(地独)青森県産業技術センター 等

6 申込み方法

別紙申込書によりファックス又は電話で令和6年1月24日（水）までに申込み

7 問合せ

西北地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室 稲作・畑作班
総括主幹 山田 実 (TEL:0173-34-2111 内線241、FAX:0173-33-1345)

【別紙申込書】

西北地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室 山田 行き (送り状不要)
(FAX : 0173-33-1345)

令和5年度西北地域スマート農業研修会 参加申込書

(報告者) 所属： _____

氏名： _____

部 署 (生産者等は市町村名)	役 職	氏 名

○令和6年1月24日(水)までにお知らせください。